

**伊勢堂岱遺跡の
世界遺産登録実現推進フォーラム**
鷹巣地方史研究会

伊勢堂岱遺跡は、平成13年国の史跡に指定後、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産として、ユネスコ世界文化遺産登録を目指しています。

登録に向けて、市民の熱意が高まるようフォーラムを開催いたします。多数のご来場をお待ちしています。

期 日 8月20日(土)
時 間 午後1時30分～4時
場 所 中央公民館ホール

西六郷少年少女合唱団演奏会
◎問合せ 生涯学習課文化班 ☎62・6618

西六郷少年少女合唱団は、鎌田典三郎氏(故人・秋田県出身)が、西六郷小学校(東京都大田区)に赴任した際に結成された、全国でも屈指の名門合唱団です。

その伝統を継承するすばらし歌声をお聞ぎください。入場は無料です。

期 日 8月21日(日)
開 演 午後2時
場 所 浜辺の歌音楽館ホール

赤石樹山(隆夫)作品展
森吉公民館

芸文協森吉支部40周年を記念し、赤石樹山氏より寄贈された書道作品を展示します。

期 日 8月1日(月)～26日(金)
場 所 森吉コミュニティセンター

公民館講座募集
◎申込み・問合せは各公民館へ

■合川公民館 ☎78・2114

▼親子でキャラクターランチ作り
日 時 8月20日(土) 午前10時～
講 師 前田亜沙美さん

定員 小学生以上と保護者15組

▼親子でデコパージュ石けん作り
日 時 8月20日(土) 午後2時～
講 師 大高千歳さん

定員 小学生以上と保護者15組

▼デコパージュ石けん作り講座
日 時 8月23日(火) 午後6時30分～
講 師 大高千歳さん

定員 一般15人

■森吉公民館 ☎72・3259

▼EM石けん作り講座
日 時 8月11日(木) 午前10時～
講 師 佐藤正さん

定員 10人

学びの 広場

地域で学び、活動する
皆さんを応援します
北秋田市教育委員会

- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

清掃奉仕活動 ～市指定「七日市の長岐邸」～

市指定文化財の「長岐邸」において6月11日、七日市本郷自治会の皆さんによる清掃活動が行われました。

長岐邸は江戸初期より代々肝煎を務め、小猿部川流域の農村の発展に尽力した家柄で、その住宅は佐竹侯の本陣としての格式を伝える県内でも数少ない肝煎屋敷として、平成元年に旧鷹巣町の文化財に指定されています。

平成17年に市に移管されて、現在は住家として使われていませんが、今でも「親方」の家として地元の方々に大切にされ、定期的に清掃が行われています。

色とりどりの花壇になることを祈り植栽 ～合川ことぶき大学花いっぱい運動～

合川ことぶき大学の学生44人が6月27日、市民健康広場前の花壇にサルビア、マリーゴールドの苗、合計800株を植えました。

同大学の「花いっぱい運動」は、たくさんの人に花を楽しんでもらおうと毎年行われているもので、今年で35回目になります。

今年は花壇に森吉山の稜線に見立てた畝を作るなど工夫を凝らし、雨空の中、花の配色に注意しながら植えました。株が大きく育ち、色とりどりの花をたくさん咲かせてほしいと願っています。

北秋田市文化祭の出演団体と展示作品を募集します

- 平成23年度北秋田市文化祭を次のとおり開催いたします。開催にあたり、舞台演示出演者、展示作品を募集します。希望される方は、所定の様式にご記入のうえ、生涯学習課または各公民館へお申し込みください。
- ◆期日・会場

演示部門 10月22日(土)～23日(日)
北秋田市文化会館

展示部門 10月22日(土)～24日(月)
合川体育館

◆演示出演者募集

内 容 グループによる生活芸術、舞台芸能

時 間 1グループ最長20分まで
- ◆展示作品募集

内 容 市在住の個人及びグループの作品。

出品制限 希望スペース、出展数により調整します。

◆申込先(両部門共通)

所定の様式にご記入のうえ、生涯学習課文化班(☎62-6618)または各公民館へ

◆申込締切(両部門共通)

8月26日(金) 午後5時まで
- ※日程、時間帯については申込時に希望をとります。



▲奉仕活動を行う本郷自治会の皆さん

この日は、朝早くから、およそ70人の皆さんが、屋敷前や庭園、国道の塀沿いの草刈りや草むしりの作業に汗を流していました。



▲花苗の植栽を行う合川ことぶき大学の学生

花壇は通勤・通学路に面しており、ドライパーや保育園のお散歩など、たくさんの人々の目を楽しませてくれることでしょう。

ふるさとの文化財 42

北秋田市指定有形文化財(史跡)

「綴子肝煎屋敷本陣跡」

◇所在地・北秋田市綴子字西館34
◇管理者・(株)ジーエムジャパン

綴子上町は、綴子八幡宮が鎮座して八幡山と称され、七館七家の綴子古城のあったところ。室町戦国時代になり村長役であった高橋八郎兵衛は、永禄2(1559)年村民と村づくりについて話し合い、現在の綴子の基を築きました。

高橋八郎兵衛は、慶長8(1603)年から肝煎を務め、鷹巣太田、旧田代町の早口、長坂、岩瀬村を支配しました。羽州街道の要衝に位置し、宿場として秋田佐竹藩主や津軽公の参勤交代、江戸幕府の巡見使などの「本陣」として、とても栄えたと言われています。ここは明治時代になり郡役所となったり、綴子小学校の校舎として使用されました。道路向かいには肝煎役所が置かれ、郡の政治の中心でした。

*「本陣」街道筋の有力者(肝煎など)が藩主や大名の依頼を受けて、



綴子肝煎屋敷本陣跡

宿泊御用をとめた施設。
*「肝煎」江戸時代の村の世話や管理、監督、差配をする人(職名)。名主、庄屋の別称。

▽昭和53年2月1日指定文化財
▽資料／「鷹巣町の文化財」、「北鹿は宝箱」、「鷹巣町史第3巻」、「文化財調査員資料」ほか
▽紹介者／北秋田市文化財保護審議会委員 照内捷二